

☆☆

佐賀産業保健総合支援センター「かささぎ」メールマガジン

第146号 2020年（令和2年）5月1日

☆☆

<目次>

1. 新任副所長着任のご挨拶
2. 産業保健関係情報・統計情報等（厚生労働省）
3. お知らせ

---

## 1. 新任副所長着任のご挨拶

---

令和2年4月1日付けをもって、佐賀産業保健総合支援センター副所長に着任いたしました北村と申します。着任前は佐賀労働基準監督署において、管内の労働基準行政の推進に向けて取り組んでまいりましたが、これからは、新しい環境の中で産業保健活動の総合的な支援の業務に当たらせていただくことになりました。

特に佐賀労働局健康安全課に在籍していた時に佐賀県地域両立支援推進チームの立ち上げに関わっており、令和2年度事業の重点事項でもある治療と仕事の両立支援対策の普及促進には、関心を持っております。

事業場の皆様や医療関係の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策で大変な状況にあると思います。このような状況の中で、皆様にとって有益な産業保健活動の総合支援とは何かを常に念頭において、業務に当たりたいと考えています。

また、従来からご協力をいただいております佐賀県や医師会をはじめとする関係機関、団体等の皆様方や県内4地域に設置している地域産業保健センターとの連携を緊密に図り、より多くの事業者の皆様方等に対する各種の支援が円滑に行えるよう努めてまいりたいと考えておりますので、前任者同様、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

佐賀産業保健総合支援センター  
副所長 北村雅道

---

## 2. 産業保健関係情報・統計情報等（厚生労働省）

---

### ■労働安全衛生規則等の一部を改正する省令の施行について

化学物質による健康障害に係る健康診断項目が一部変更されました。

【施行 令和2年7月1日】

官報 令和2年3月3日

<https://www.sagas.johas.go.jp/relays/download/1/9/989/882/?file=/files/libs/882//202004140944465700.pdf>

労働安全衛生規則等の一部を改正する省令の施行について

<https://www.sagas.johas.go.jp/relays/download/1/9/989/883/?file=/files/libs>

[/883//202004140947009437.pdf](#)

- 令和2年「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_10430.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10430.html)

- 令和2年度における建設業の安全衛生対策の推進について

第13次労働災害防止計画の3年度目である令和2年度における建設業の安全衛生対策の推進に係る留意事項が定められました。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/000616325.pdf>

- 令和2年度における林業の安全対策の推進について

第13次労働災害防止計画の3年度目である令和2年度における林業の安全対策の推進に係る留意事項が定められました。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/000613097.pdf>

- 「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」の策定について

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_10178.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10178.html)

---

### 3. お知らせ

---

- 労災疾病等医学研究普及サイトのご紹介 【労働者健康安全機構】

- 「脊椎・脊髄損傷」について

脊椎は脳と末梢神経をつなぐ大切な器官です。脊椎やその中を通る脊髄に損傷を受けると、四肢体幹にだけでなく、膀胱や直腸にまで様々な程度の麻痺を生じます。現在日本には10万人以上の脊髄損傷者がいて、毎年5,000人以上が新たに脊髄損傷を負っています。わが国では、高齢化に伴って脊髄損傷者がますます増える一方で、少子化による労働人口の減少が懸念されており、高齢者が脊髄損傷とうまく付き合いながら、いかに長く働きやすい社会を実現できるかが課題となっております。

本研究では、こうした高齢者の脊髄損傷と労働の両立という課題について、脊髄損傷の予防という観点から、脊髄・脊椎のデータを集めて研究してきました。

例えば、平成21年～平成25年の研究では、単純X線検査やMRI検査データを収集し調べたところ、椎体や椎間板・頸椎の大きさや変性度の変化が加齢に伴う傾向がありました。

また、脊椎・脊髄損傷の原因となる「頸椎部脊柱管狭窄症」を評価する基準となる、健常日本人のMRI計測による基準値を設定しました。

本研究の詳細については、こちらからご覧いただけます。

→ [https://www.research.johas.go.jp/22\\_sekizui/index.html](https://www.research.johas.go.jp/22_sekizui/index.html)

●「両立支援コーディネーター」について

労働人口の高齢化等、労働力需要の変化が中長期的に見込まれる中、生活習慣病等の病気の有病率は年齢が上がるほど高くなる状況にあり、企業では病気を抱える者への対応がますます必要となってきます。

平成 29 年 3 月の政府の「働き方改革実行計画」では、病気の治療と仕事の両立を社会的にサポートする仕組みとして、患者、主治医、会社などのコミュニケーションのハブとして機能する『両立支援コーディネーター』の養成等に取り組むことが示されています。

当機構では、平成 27 年度から『両立支援コーディネーター』の養成研修を実施しており、当初は勤労者医療を推進する労災病院の職員のみ対象としていましたが、平成 29 年度から一般医療機関や企業等で両立支援に携わる方全般へ対象を拡大したため、受講者数は大幅に増加し、令和 2 年 3 月末時点で、全国で 4,129 人の方が修了しています。

この修了者数（4,129 人）については、「働き方改革実行計画」に示された「2020 年度までに両立支援コーディネーター 2 千人養成」の目標を 2 年前倒しで達成しています。

治療をしながら安心して働き続けられる社会を目指し、治療と仕事の両立支援の仕組みが全国各地で幅広く普及されるために、今後も養成研修を開催してまいります。

★研修情報はこちら

<https://www.johas.go.jp/ryoritsumodel/tabid/1426/Default.aspx>

★両立支援コーディネーターについて知りたい方はこちら

<https://www.research.johas.go.jp/ryoritsucoo/>

◎労災疾病等医学研究普及サイト

<https://www.research.johas.go.jp/index.html>

■産業医研修会・産業保健研修会について

現在、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言が発令されており、当センター主催の産業医研修会及び産業保健研修会の 5 月開催については、中止・延期も含めて検討中です。変更する際には、当センターホームページに掲載いたしますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

■「治療と仕事の両立支援出張相談」中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大を鑑み、下記の出張相談については中止といたしますのでお知らせいたします。今後変更がありましたら随時当センターホームページ等でお知らせいたします。

「唐津赤十字病院」	令和 2 年 5 月 13 日（水）
「嬉野医療センター」	令和 2 年 5 月 14 日（木）
「佐賀大学医学部附属病院」	令和 2 年 5 月 15 日（金）
「佐賀県医療センター好生館」	令和 2 年 5 月 19 日（火）

=====

佐賀産業保健総合支援センターでは、産業医や事業場の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。産業医学・労働衛生工学等各専門分野の相談員等が対応し、問題解決に向けた助言をさせていただきます。

ご利用は無料ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

【担当分野：相談例】

- 産業医学：健康診断の事後措置、職業性疾病の予防対策、職場巡視の方法
- 労働衛生工学：作業環境の維持管理と改善の方法、測定機器の扱い方
- メンタルヘルス：職場におけるメンタルヘルスの進め方
- 労働衛生関係法令：労働安全衛生法など関係諸法令の解釈
- カウンセリング：職場における指導・相談の進め方
- 保健指導：勤務形態や生活習慣病に配慮した生活指導の仕方
- 治療と仕事の両立支援：医療機関と連携した両立のための職場環境の整備等

★無料情報誌「産業保健 21」を年4回発行しています。講読ご希望の方はメールでお知らせ下さい。送料無料で発送いたします。

★メルマガ変更・配信中止のご通知は、「メルマガメールアドレス変更」または「メルマガ配信中止」と件名にご記載の上、こちら（[sanpo41-8@sagas.johas.go.jp](mailto:sanpo41-8@sagas.johas.go.jp)）まで。

【記入例】 件名：メールアドレス変更希望

旧アドレス[ ]

新アドレス[ ]

◇∞∞∞◇

独立行政法人 労働者健康安全機構 佐賀産業保健総合支援センター  
〒840-0816 佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル4階  
TEL 0952-41-1888 FAX 0952-41-1887

●ホームページ <https://www.sagas.johas.go.jp/>

●Eメール [sanpo41-8@sagas.johas.go.jp](mailto:sanpo41-8@sagas.johas.go.jp)

◇∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞◇